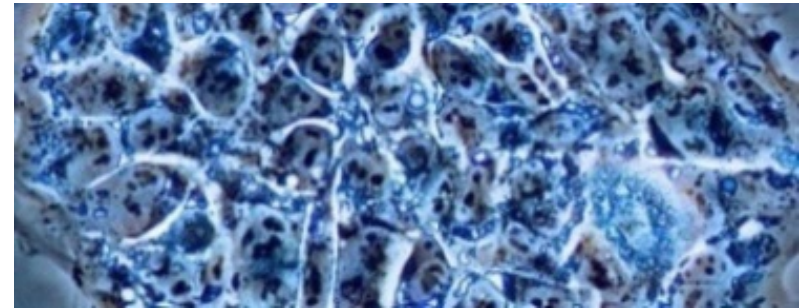


株式会社幹細胞&デバイス研究所



幹細胞が生み出す新たな社会

[事業ビジョン]

幹細胞関連技術を応用した細胞製品の提供を通じて
効率的な創薬プロセスの実現に貢献します。

SCAD概要

1. SCADとは

京都大学 物質-細胞統合システム拠点 (iCeMS) での
研究成果/特許技術をベースとしたスタートアップ企業

2. コア技術

(1) 【足場技術】 ナノファイバーを用いた細胞培養技術

- ・ナノファイバーを用いて、細胞組織に配向性を付与
- ・高い成熟性と安定した機能性を持つ三次元組織を実現

(2) 【心筋分化誘導法】 低分子化合物だけを用いた分化誘導技術

- ・従来の生物由来の分化誘導因子とは異なる低分子化合物
- ・低コストで安全性/安定性が高く、かつ高効率に分化誘導



(3次元配向性の高成熟細胞 ← オンリーワン)

【心筋細胞デバイス / 神経細胞デバイス】

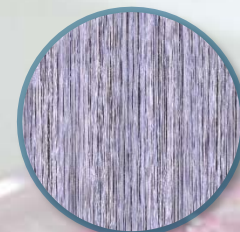
SCAD-MT™ cardiomyocyte / neuron

(MT: Micro-Tissue)

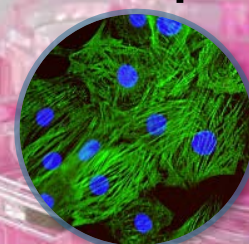
3. 適用市場

新薬の研究開発における薬効薬理試験および安全性/毒性試験

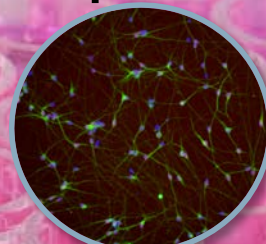
3次元配向性の高機能性細胞デバイス



配向性ナノファイバーシート



安定性心筋分化誘導法



iPSC由来神経細胞/
初代培養細胞

心筋細胞デバイス
SCAD-MT™
cardiomyocyte

神経細胞デバイス
SCAD-MT™
neuron

